

日本・オーストリア国交150周年
2019年、日本とオーストリアは
国交樹立150周年を迎えました



オーストリアの情報



国名…オーストリア共和国
首都…ウィーン
面積…約8.4万km²
推定人口…約880万人
公用語…ドイツ語

2019年8月現在

国旗

赤・白・赤の配色は、12世紀の十字軍遠征の際、当時の大公レオポルト5世の純白の軍服が敵の返り血で真っ赤に染まり、ベルトの部分だけが白く残ったという故事に由来するとされています。



©ANTO

正式な国旗は、中央部分に黒鷲が入っていますが、一般で使うときには、黒鷲が省かれます。

神童モーツァルト

オーストリアからは多くの著名な音楽家が生まれています。神童モーツァルトもそのひとりです。彼は、4歳からピアノと作曲の教育を受け始め、6歳ですでに演奏旅行に出ています。彼の生涯は、35歳という当時としても短いものですが、そのなかで600曲を超える作品を残しました。



©ANTO/Hans Wiesenhofer

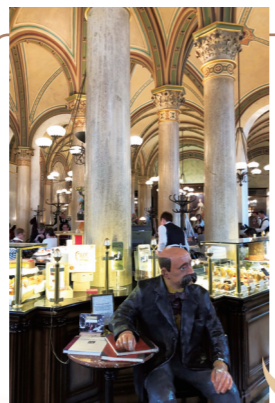
モーツァルトは、生涯のうち10年を旅に費やしたと言われています。

食文化



いくつもの民族からなるハプスブルク帝国により、長く統治されたオーストリア。その食文化も、様々な文化を融合させたものになっています。例えば、オーストリアを代表する料理のひとつであるウィンナー・シュニッツェル(仔牛のカツレツ)はイタリアに、グラーシュ(牛肉煮込み)は、ハンガリーにそのルーツをたどります。

ウィーンのカフェ文化



ウィーンのカフェ文化は、17世紀末まで遡ると言われています。トルコ軍がウィーン包囲攻撃に失敗し撤退した際、大量のコーヒー豆が残されていたそうで、1685年、スパイとして宮廷に雇われていたイスタンブール生まれの人物がその豆を利用し、ウィーンにカフェを初めて開業したのが始まりだそうです。

世界で初めて客に新聞を提供したのは、ウィーンのカフェです。

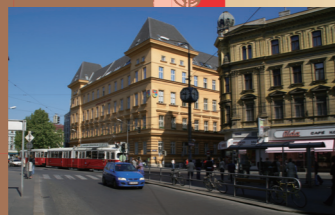
ミニドイツ語講座

おはようございます
/グーテン・モルゲン/Guten Morgen.
こんにちは
/グリュス・ゴット/Grüß Gott.
こんばんは
/グーテン・アーベント/Guten Abend.
頑張って
/トイトイトイ/Toi toi toi!
ありがとう
/ダンケ/Danke.
さようなら
/チュス/Tschüs.



友好都市 ウィーン市ヘルナルス区

ウィーン市は、旧市街であった第1区を中心に、23の区が放射状に区割りされています。ヘルナルス区(17区)は、第1区の西北に位置しており、第1区からヘルナルス区までは、電車で約30分の距離です。区内の40%は緑地で、東側には主に商業地区や住宅地などが、西側にはブドウ畑などがあり、さらに緑豊かなウィーンの森へと続いています。
○推定人口…約57,200人(2019年1月現在)
○面積…11.35km²



府中市はオーストリアのホストタウンです AUSTRIA @ FUCHU



府中市2020等実行委員会(事務局 府中市政策総務部政策課)

発行 2019年8月
TEL 042-335-4006
E-mail kikaku16@city.fuchu.tokyo.jp



各種イベント開催情報や府中市の取組の最新情報を発信しています。

府中市はオーストリアのホストタウンです

ホストタウンとは？

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催をきっかけに、地域の活性化を推進するため、事前キャンプの誘致などを通じて大会参加国との人的・経済的・文化的な相互交流をはかる地方公共団体を「ホストタウン」として登録する国の制度です。

府中市は、1992年にオーストリアのウィーン市ヘルナルス区と友好都市提携を締結して以来、青少年の相互派遣などを通じて、25年以上にわたり交流を続けてきました。一方、東京2020オリンピックに向けては、オーストリア卓球代表の事前キャンプの誘致を進めてきました。

これらの活動が認められた結果、2017年12月、オーストリアのホストタウンとして登録されました。



AUSTRIA & FUCHU

Fuchu City as host town of Austria



卓球オーストリア代表の事前キャンプ

府中市卓球連盟及び友好都市ウィーン市ヘルナルス区との協働による誘致活動の結果、2019年5月、府中市は、オーストリア卓球連盟及びオーストリアオリンピック委員会と、東京2020オリンピック等に向けた事前キャンプに関する覚書を締結しました。

この覚書に基づき、卓球オーストリア代表は、2019年10月下旬と2020年7月に、市内で事前キャンプを行う予定です。



●左からフリーディングー会長、高野市長、シーバースポーツ局長



オーストリア卓球連盟

ハンス・フリーディングー会長からのメッセージ

府中市が、オーストリア代表チームに、チームワールドカップと東京2020オリンピックに向け、最適な練習環境を提供して下さることを嬉しく思っています。府中との連携は私たちにとって非常に重要な意味を持ちます。皆さまにお会いできることを楽しみにしています。



● Robert Gardos - Daniel Habesohn



● Sofia Polcanova - Stefan Fegerl



● Daniel Habesohn



● Sofia Polcanova

オーストリアの卓球

ヴェルナー・シュラガーは、2003年の世界選手権で優勝し、今世紀唯一の非中国系世界チャンピオンです。また、2014年のチームワールドカップでは、今も主力選手であるダニエル・ハベソン、ロベルト・ガルドシュ、ステファン・フェゲルによるチームで銀メダルを獲得しました。このほか、ハベソンとガルドシュはヨーロッパ選手権のダブルスで金メダルに輝いており、ステファン・フェゲルとソフィア・ポルカノヴァは、混合ダブルスで銀メダルを獲得しています。また、ソフィア・ポルカノヴァは、9か月間にわたりヨーロッパランキングで1位となり、2018年にスペインのアリカントで開催されたヨーロッパ選手権で3つのメダルを獲得した、とても人気のある選手です。

卓球オーストリア代表の東京2020オリンピックへの道

2019年8月時点で卓球オーストリア代表の東京2020オリンピック出場は決まっていません。今後開催される国際大会は、オーストリア代表にとってオリンピックへの出場をかけた重要な戦いとなります。

また、オーストリア代表は、2019年11月に東京で開催されるITTFチームワールドカップへの出場を予定しています。オリンピック本番会場となる東京体育館での開催のため、出場チームにとっては、本番をシミュレーションする重要な機会となります。

なお、オーストリア代表は、この大会に向けた事前キャンプを2019年10月下旬から11月上旬にかけて府中市内で実施する予定で、キャンプ中には公開練習や市民との交流機会を設ける予定です。

オリンピックの卓球

ソウル1988大会から正式競技として採用。当初は、男女それぞれシングルス・ダブルスの4種目での実施でしたが、北京2008大会から団体が追加されました。次回、東京2020大会からは、混合ダブルスが追加となります。

東京2020オリンピック卓球競技会場・日程

東京体育館
2020年7月25日～8月7日